

風松報校

～ つながる ～

令和元年10月28日
由利本荘市立新山小学校
学校報 第33号
発行：校長

今月の10日を過ぎた頃から、薄曇りの中、空を渡る白鳥の声を耳にしました。校舎の周りの広葉樹も色づき始め、日に日に色を濃くしています。秋の深まりとともに生き物の冬支度の季節となりました。子どもたちの中にも、朝、手袋をして登校する子どももいます。お家の方が、登校時の冷たさを心得て準備をしてくれたのだと思いました。

さて、先週校報「松風」を発行できなかったことをお詫びしながら、10月後半の子どもたちの活動をお伝えいたします。

4年生音楽集会(10/15)

4年生は、合唱「この星に生まれて」と合奏「チキチキバンバン」を発表しました。合奏では、リズム楽器が刻むテンポに合わせて、リコーダーや鍵盤ハーモニカの子



たちが速さを狂わすことなく丁寧に演奏しました。二部合唱に挑戦した合唱では、高音と低音がきれいに重なり、とても美しい歌声でした。出だしの言葉を意識し、強弱も表現した合唱は、練習の成果が十分に発揮できたものと思いました。実は、4年4組の〇〇先生は急病で入院しております。4組の子どもたちはもちろん、4年生全員が歌で先生を励まそうと頑張ってくれたのでした。この発表は録画されて、後日村上先生に届けられました。どれほど勇気づけられたことでしょう。4年生の皆さん、素敵な発表をありがとう！



合奏の指揮者

新山小でも少しずつ働き方改革を。

2019年4月1日より、働き方改革関連法の一部が施行され、大企業だけでなく、社会全般に広く認知されるようになってきました。教育現場でも早急に対応するように求められています。

本校でも、先生方が精神的にゆとりをもって子どもと向き合えるように、また本来の仕事である授業づくりに専念してもらえるように、削減できるものや改善できるものはないか探ってきました。行事や会議の精選はもちろん、その内容や進め方にも改善を図ってきました。そこで、さらに改善のできるものとして、

◆学年便りの回数の削減(週1回の発行 → 2週間に1回の発行)

を実施することにしました。2週間に1回のペースに切り替えるため、学年便りには2週間分の予定をお知らせすることになります。1年生の場合は、下校時刻の確認などが特に重要と考えますので、これまで通りのペースで発行となります。後学期から実施しております。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

☆☆ スポ少等の活躍・おめでとう！ ☆☆

【第69回全国小・中学校作文コンクール秋田県審査】（写真左）

＜小学校高学年の部＞優秀賞 4年 ○○○○さん 題名「みんな、ありがとう」

【第41回本荘由利卓球選手権大会】＜小学5年生女子＞準優勝 ○○○○さん（写真中央）

【第48回東北地区空手道選手権大会】

＜小学3年生男子形＞第2位 ○○○○さん（写真右）



○新山女子バスケットボールスポーツ少年団

【ミニバスケットボール交流会「ぼぼろカップ2019」】優 勝



○新山小吹奏楽部

【本荘北中学校定期演奏会にて合同演奏】（10/12カダーレにて）

